



ボーイ隊夏季キャンプ in 観音崎

[平成20年8月2-5日]

今年は久々の海での夏季キャンプとして、5年前にも利用した観音崎青少年の村へ行きました。

8月2日(土) <1日目>

8時に団倉庫集合で多くのスカウトが積み込みを手伝ってくれました。私は車で一足先に移動。スカウトたちは9時半に宿河原駅集合で、電車とバスで観音崎まで移動しました。



スカウトが到着してから、海岸でお弁当を食べました。食後は、入所開始時間の1時まで磯遊びしました

小さなカニがなかなか捕まりにくいのですが、なれてくると捕まえられました



入所の手続きをしてから簡単に入所式。ベンチャーや次長からひとことを言ってもらいました
それから、荷物の積み卸し。テントサイトに運んで、設営。ドームテントだし、たちかまどがないので早かったですね

3時に食材の配達を受け取り、4時前から夕食準備をはじめました。学童保育の子たちはにぎやかで人数も多く、圧倒されました



今日の夕食はごはん、鮭のムニエル、山盛りサラダ。美味しくできたので、みんな元気よく完食しました



夕食後、ベンチャー隊長が仕事上がりで駆けつけてくれました！

夜の課業は、ミニハイク。海岸沿いを歩いて走水まできて、横須賀の花火を見ました。小さくて迫力はないけど、海の向こうに上がっているのっていいですね



8月3日(日) <2日目>

明け方は涼しかったけど、雲が晴れ、時間がたつにつれて暑くなっていきました
朝食準備といっしょにお昼のサンドイッチも作りました。
朝食後、簡単に朝礼。



そしておまちかね、午前の課業「海プロ」です



キャンプ場から海岸まで数分歩いて移動し、準備体操をしてから海水浴スタート！

繰り返しバディー、単独行動禁止とっていたので、みんなまとまって行動していました。

良かった、良かった

リーダーもすっかり海水浴を楽しみました

今日は日帰りでサポートしに来てくれた家族がいて、大人の目がしっかり届いて、安心して行動できました

3時に海水浴は終了し、青少年の村に戻り、3時半から温水シャワー！さっぱりしました

夕飯は牛丼&スープ。とってもおいしかったです。



8月4日(月) <3日目>

朝のうちは、涼しくて気分がいいですね

今日は朝食を作るのに手間取り(アジの干物を焼くのに時間がかかった)予定より2時間遅れで午前の課業であるハイキ



ングに行きました。海の子とりで、花の広場、アスレチックの森へ。海の子とりでは、鉄製のアスレチックで、スカウトだけでなくリーダーも童心に帰って遊びました。でも、時間がないので、一通り回って終わりにしました。



Nさんに水風船を差し入れてもらっていたので、

水道のあるところで、水風船で遊びました。びしょびしょになってしまったスカウトもいましたが、めちゃめちゃ暑いので、気にせず、自然乾燥...



花の広場は...全然花がないです。ちょっと残念。

アスレチックの森には、長いすべり台がありました。結構、スピードが出てスリルがありました。



(個人的には大好き!)

他にも木で出来たアスレチックがいくつかあり、スカウトは思い思いに楽しんでいました。

そうこうしているうちにお昼の時間となったので、マキ拾いをしながらキャンプ場に戻りました。戻ったら早速、昼食準備。メニューはポークビーンズとパンケーキ。

朝食が遅れた分、それほどお腹が空いて



いないので、パンケーキを少なめに調整しました。

ポークビーンズは、とってもおいしかったです。昼食後は観音崎灯台へ行きました。登ってみると180度の絶景が広がっていました。

対岸の房総半島までくっきり見えました。風も心地よく、サイコー!



夜はこじんまりとキャンプファイヤーをやりました。RS隊長にマキ組みして頂きました。ありがとうございます。



川崎では雨という連絡があり、観音崎は大丈夫かなと思っていましたが、夜遅くになって、雨が降ってきてしまいました

雨量はそれほどでもないですが、網戸のままではテントの中まで濡れるので、フライを下げて様子見しました

8月5日(火) <4日目>

いよいよ最終日、昨晚の雨はあまりひどくならず朝には上がっていました。

朝食準備と昼食準備と並行して、テントの乾燥作業をしました。水滴を拭いて、湿っているところを広げて早く乾くようにしました。

撤営が完了し、積み込み、閉村式を終らせ、キャンプ場を出ました。観音崎の海岸で休憩&昼食。昼食後、最後の最後で記念撮影。



最後に...

多数のご父母様、VS隊長、RS隊長、Nリーダーにお手伝い頂き、安全に海でのキャンプを実施することができました。

また、育成会長よりお祝い、みなさまよりお菓子や飲み物など差し入れを頂きました。

どうもありがとうございました。

スカウトの反省・感想は次号をご覧ください。